

プリンタドライバガイド (CPD3020M)

Macintosh、Apple、Mac OS は、Apple Computer, Inc の登録商標です。
Adobe、Adobe Photoshop はアドビシステムズ社の商標で、特定の法域で登録されています。
その他の記載の会社名および商品名は、各社の商標および登録商標です。

この製品に関する詳細情報を www サーバーでもご提供しています。
<http://www.MitsubishiElectric.co.jp/vcp>

使用環境

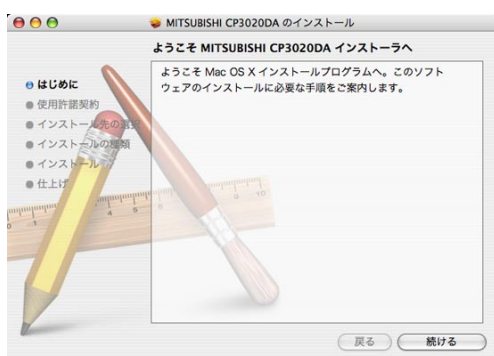
コンピュータ : PowerMacintosh G4, G5, PowerBookG4
主記憶メモリ : 128Mbyte 以上
ハードディスク : 空き容量 256Mbyte 以上
オペレーティングシステム : 10.3.3 以降
USB ケーブル : 2m 以下のケーブル推奨

*1: CP3020DA は USB2.0 (Hi-Speed USB) インターフェイス対応です。
USB2.0 は USB1.1 の完全上位互換のため、CP3020DA は USB1.1 インターフェイス動作可能パソコンとも接続可能です。
CP3020DA を USB2.0 (Hi-Speed USB) でご使用になりたい場合は、パソコン側が USB2.0 (Hi-Speed USB) に対応している必要があります。パソコン側の USB2.0 (Hi-Speed USB) 動作については、ご使用になっているパソコンメーカーにご確認ください。

インストール

このドライバをインストールするためには、Administrator 権限が必要です。

- 1) Macintosh を起動します。
- 2) CP3020DA_MacOSX フォルダより、「MITSUBISHI CP3020DA.pkg」をダブルクリックします。
- 3) インストール画面より、「続ける」ボタンをクリックします。(図 1)
- 4) 使用許諾書をお読みになり、「続ける」ボタンをクリックします。(図 2)

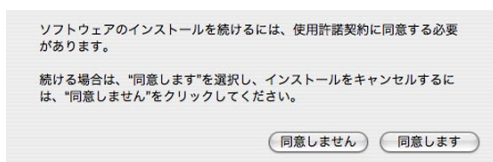


<図 1>



<図 2>

- 5) 契約内容に同意できる場合は「同意します」ボタンをクリックします。(図 3)
- 6) ドライバのインストール先を選択し、「続ける」ボタンをクリックします。(図 4)

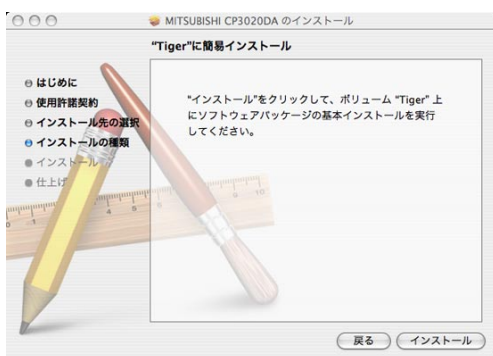


<図 3>



<図 4>

- 7) 「インストール」ボタンをクリックします。(図 5)
- 8) 名前とパスワードを入力し、「OK」ボタンをクリックします。(図 6)

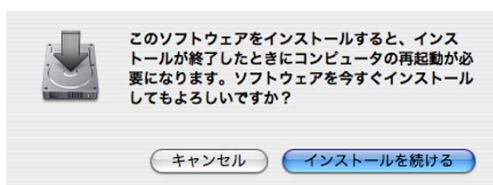


<図 5>



<図 6>

- 9) 「インストールを続ける」ボタンをクリックします。(図 7)
- 10) 「再起動」ボタンをクリックしてパソコンを再起動します。(図 8)



<図 7>



<図 8>

- 11) プリンタの電源を入れ、パソコンに接続します。
- 12) 「アプリケーション」フォルダ内の「ユーティリティ」フォルダより、「プリンタ設定ユーティリティ」をダブルクリックします。(図 9)
- 13) 「プリンタリスト」に CP3020DA が自動的に追加されます。(図 10)

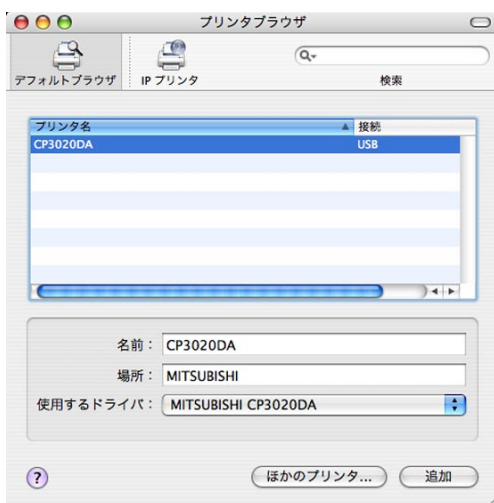


<図 9>



<図 10>

- 14) ドライバを日本語で表示する場合は、15)以降の操作を行ってください。操作を行わなかった場合、「ページ設定」や「プリント」の一部が英語で表示されます。英語で表示する場合は、15)以降の操作は必要ありません。
- 15) 「プリンタリスト」から CP3020DA を選択し、「削除」をクリックします。(図 10)
- 16) 「追加」をクリックします。
- 17) 図 11 のダイアログが表示されます。
- 18) リストに表示された CP3020DA を選択し、「追加」ボタンをクリックします。
プリンタリストに CP3020DA が追加されていることを確認してください。(図 10)



<図 11>

1. ページ設定ダイアログ



<図 12. ページ設定ダイアログ>

1) 用紙サイズ

用紙のサイズを選択します。
用紙サイズ別プリント画素数を右の表に示します。

用紙サイズ	プリント画素数(pixels)
A4	2508 × 3134
Letter Long	2508 × 3762

2) 方向

印画する画像データの向きを変更できます。
OS 標準の設定機能です。

3) 拡大縮小

拡大縮小の値を設定します。
OS 標準の設定機能です。

2. プリントダイアログ

プリントダイアログより「プリンタの機能」を選択すると、下記の設定が行えます。



<図 13. プリントダイアログ>

1) 濃度調節

フォト / ハイコントラスト / ナチュラル
印画濃度を変更できます。

2) シャープネス

なし / -3 / -2 / -1 / 0 / 1 / 2 / 3

輪郭補正の強さを変更できます。

なし : 輪郭補正を行わない

-3 ~ 3 : 値が小さいと輪郭がやわらかくなります。
値が大きいと輪郭がシャープになります。

3) 色変換

なし / テーブル 1

なし : 色変換を行いません。

テーブル 1 : 色変換を行います。

3. エラー表示

No.	エラー表示	処理内容
(1)	プリンタからのレスポンスがありません。プリンタの電源を入れ直してください。	エラーを解除すると、印刷処理を再開します。
(2)	紙詰まりです。	エラーダイアログに表示されるボタンの動作はOS 標準です。下記のようなボタンが表示されません。
(3)	ペーパートレイを取り外し、プリンタの電源を入れなおしてください。	
(4)	プリンタにエラーが起きました。	
(5)	用紙切れです。	
(6)	プリンタのトップカバーが開いています。	ジョブを削除 : 印刷中のジョブを削除します。
(7)	インクシートが終了しました。または、インクカセットがセットされていません。	
(8)	Letter Long 用紙を設定してください。	全てのジョブを停止 : 印刷中のジョブを含め、スプーラ内にためられたジョブが全て一時停止となります。
(9)	Letter Long 用インクシートを設定してください。	
(10)	用紙サイズが違います。	ジョブを停止 : 印刷中のジョブを停止します。 スプーラ内にためられた他のジョブがある場合は、他のジョブが開始されます。

- * パソコン上にエラーが表示されず、プリンタからの印刷も行われない場合は、プリンタの前面インジケータの表示を確認してください。
プリンタの前面インジケータの表示については、CP3020DA 取扱説明書を参照してください。

注意事項

- 1) スプールファイル用のハードディスクの確保
スプールファイル用のハードディスクの容量を、使用されるプリンタと印画枚数にあわせ十分確保してください。不足した場合正しく印画できないことがあります。通常、スプールファイル用ドライブはシステムのドライブと同じドライブです。
- 2) プリンタ操作
プリンタ操作については、本体取扱説明書を参照してください。
印画データ転送中および印画実行中にプリンタの電源を切らないでください。
やむなく、電源が OFF した場合、ホストコンピュータの再起動が必要となる場合があります。
(印刷ドキュメントの削除が実行できない場合、ホストコンピュータの再起動が必要です。)
- 3) ホストコンピュータとプリンタの接続について
データ転送中にインターフェースケーブルは抜かないでください。
やむなくインターフェースケーブルが抜かれた場合は、プリンタの DATA インジケータの点滅が止まった後、接続を行ってください。プリンタの DATA インジケータの点滅が止まる前にケーブルを接続するとプリンタドライバが正常に動作しなくなる場合があります。
- 4) USB 接続するためのパソコン条件
パソコンメーカーにより USB 動作が保証されているものをご使用ください。
CP3020DA は USB2.0 (Hi-Speed USB) インターフェイス対応です。
USB2.0 は USB1.1 の完全上位互換のため、CP3020DA は USB1.1 インターフェイス動作可能パソコンとも接続可能です。
CP3020DA を USB2.0 (Hi-Speed USB) でご使用になりたい場合は、パソコン側が USB2.0 (Hi-Speed USB) に対応している必要があります。パソコン側の USB2.0 (Hi-Speed USB) 動作については、ご使用になっているパソコンメーカーにご確認ください。
- 5) USB ケーブルの接続
プリンタドライバのインストール後に USB ケーブルを抜き差しする場合は、ケーブルを抜いてから 10 秒以上の間隔を空けてください。間隔をあけずに抜き差しを行うと正常に動作しない場合があります。
- 6) 印刷ジョブ
データ転送中に、スプーラ内の印刷ジョブを削除しないでください。やむなく削除した場合は、プリンタが初期状態になるまで次の印刷を行わないでください。
- 7) 印刷部数
一部のアプリケーションでは、プリンタドライバで設定した印刷部数が機能しない場合があります。アプリケーションの印刷ダイアログボックスから印刷部数の設定を行ってください。
- 8) 印刷中のエラー
印刷中に何らかのエラーが発生しても、PC にエラー表示されない場合があります。プリンタの前面インジケータの表示を確認し処置を行い、再度印刷処理を行ってください。プリンタの前面インジケータの表示と処置については、プリンタの取扱説明書を参照してください。
- 9) エラーダイアログ内の「ジョブ停止」ボタンをクリックした後、エラーを解除せずジョブウィンドウから「再開」を実行しても、エラーダイアログが表示されない場合があります。「ジョブ停止」を選択し、エラーを解除した後、「ジョブを開始」でプリントを行ってください。

禁止事項について

本ドライバに対して、リバースエンジニアリング、逆コンパイルまたは逆アセンブルすることを禁止いたします。

免責について

動作環境によっては正常に動作しない場合もあります。また本製品に関していかなる損害（逸失利益、特別な事情から生じる損害等）が発生しても、一切責任を負わないものとします。